

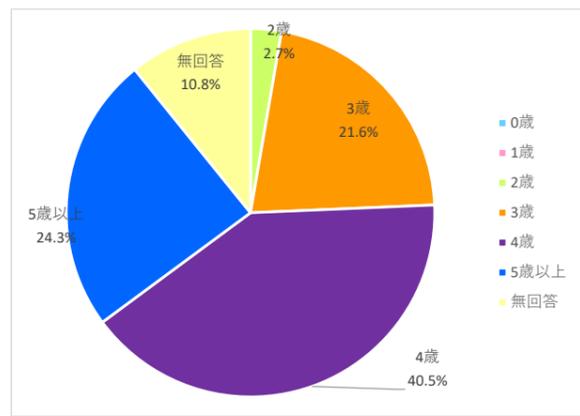
保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 2年2月25日

事業所名 アートチャイルドケアSEDスクール札幌桑園

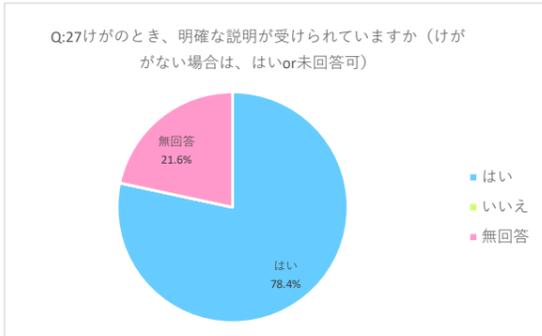
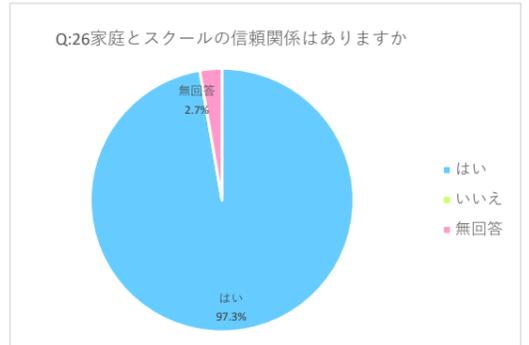
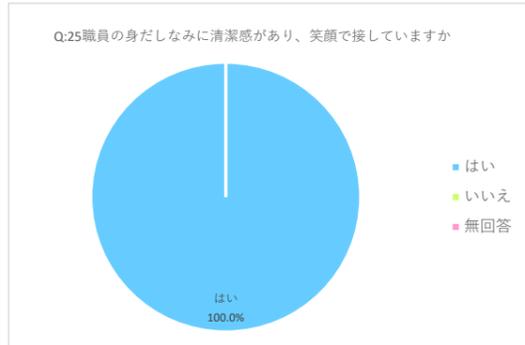
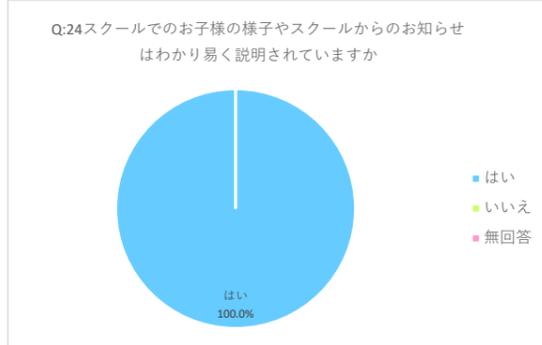
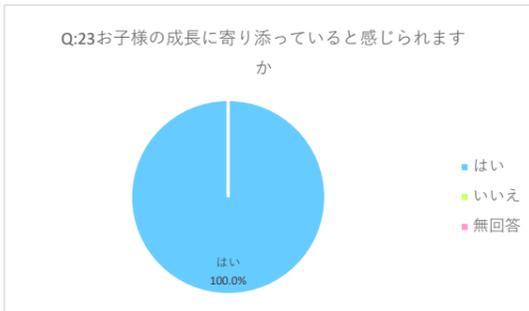
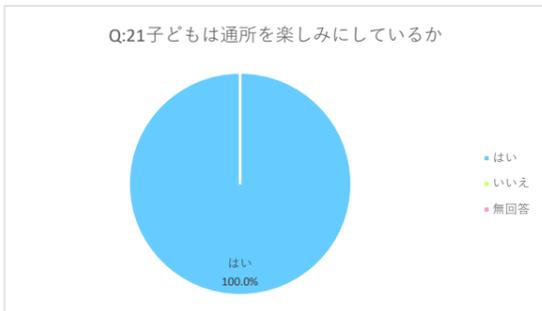
保護者等数(児童数) 40 回収数 37 割合 92.5%

年齢構成	人数	割合
0歳	0	0.0%
1歳	0	0.0%
2歳	1	2.7%
3歳	8	21.6%
4歳	15	40.5%
5歳以上	9	24.3%
無回答	4	10.8%
合計	37	



	チェック項目	割合					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	無回答		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	94.6%	2.7%	0.0%	0.0%	2.7%	・利用人数が多い時は、先生方が工夫して場所を確保してくれている。それに慣れることも大切なので良いと思う。 ・いつもきちんと整理されており気持ちよく利用できる。 ・今年度、体制が変わってから職員が中々子どもにあいさつに出てこない。また、職員が部屋から出てくるまで電気のつかない暗い中で過ごさなくてはいけない場面が多々あり、行き届いていないように思います。	・基本の個別セッションについては、1～4人で行ってはいますが、おっしゃる通り、このような一定の範囲内での変化や他者との距離感、場所の譲り合いなど、社会性を養う上でのメリットがあると考えております。 ・お褒めの言葉ありがとうございます。衛生面と整理整頓はデイサービス事業所の基本と考え、引き続き気持ちよく通っていただけるよう努めてまいります。 ・不快な思いをおかけしたとのこと、大変申し訳ありません。今後、ご指摘にあるようなことがないよう改善を図ってまいります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	91.9%	2.7%	0.0%	5.4%	0.0%		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	91.9%	5.4%	0.0%	0.0%	2.7%		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	97.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%		
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	81.1%	5.4%	0.0%	10.8%	2.7%	・今、どういった発達の段階にあるのかを踏まえた上での相談をしてもらえるので回答が明確である。 ・幼稚園との交流は無いので見て頂けることがあるならありがたいです。 ・支援計画はこれから作成されるため。	・毎回の振り返りでの振り返りは、SEDスクールが大切にしているものです。その日の療育のことは当然として、ご家庭や幼稚園でのこと、就園就学に関することなんでもご相談ください。 ・保護者様から要望があれば、指導員が幼稚園等へ見学に伺ったり、支援会議を開くなど、保護者様、幼稚園等、当スクールが連携を図り、より良い療育環境を整える取組を行っています。 ・個別支援計画は、原則として6ヶ月に1回、お子さまの発達状況や取り巻く環境、保護者様のご意向をうかがった上で作成し、保護者様とお子さまの同意をいただき、それに沿って個別の療育プログラムを行っています。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	75.7%	10.8%	0.0%	10.8%	2.7%		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	81.1%	5.4%	0.0%	8.1%	5.4%		
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	91.9%	2.7%	0.0%	0.0%	5.4%		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流をする機会があるか	43.2%	16.2%	18.9%	21.6%	0.0%		
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	86.5%	8.1%	0.0%	5.4%	0.0%	・先生方と相談をさせてもらえる時間があるので、いつも助けて頂いている。 ・以前は定期的にお便りを紙で配布してもらっていた。今年度は体制が変わったのか、配布されなくなってしまったのが、少し残念。 ・次の月の来所予定は前の方が分かりやすかったです。また、大きなキャンセル、変更があった場合、以前は新しい1か月の予定を出してくれていたが、新体制になり出してくれなくなったので、わかりにくくなり困っている。 ・新しくなったスクール長はほとんど保護者に顔を出さないの、以前よりこうして欲しいなどの意見のやり取りがしにくくなった。 ・子どもの事で困ったり相談した時には先生方全員で考えて頂いていると感じますし、安心して相談したり助けて頂いていると思っています。	・毎回の振り返りでの振り返りは、SEDスクールが大切にしているものです。その日の療育のこと、ご家庭や幼稚園のこと、就園就学に関すること何でもご相談ください。 ・以前は2ヶ月に1回「パパママ通信」をA4用紙に印刷し、利用者全員にお配りしていましたが、昨年夏ころから、これまで以上に情報発信に力を入れること、地球温暖化抑止の観点からできるだけ紙の使用量を低く抑えたいとの考えから、皆様にもお知らせしている通り、原則月2回のブログ更新を行い、これまで以上の情報発信をしております。複数の保護者様からブログを楽しみに見ているとお話もいただいています。是非そちらをご覧いただけると幸いです。もし、ご自宅にPCやスマホ等がない場合は、個別にブログを印刷してご提供いたしますので、遠慮なくお申し出ください。 ・以前は、スケジュールの変更がある度に予定表を作り直し、その都度印刷してお渡ししていましたが、複数の保護者様から「紙がもったいない」「手書き訂正の方が変更を確認できて都合がいい」などのご意見をいただいたことから、検討の上、今の形にいたしました。また、地球温暖化抑止のために私たちが取れる行動として、二酸化炭素を吸収し酸素を供給してくれる木から作られる紙の使用量の低減、化石燃料でつくられる電気でも動く複写機などの使用をできるだけ低く抑えたいと考えています。そのため、予定表は原則毎月1回のみ印刷で、変更があれば手書きで修正してお返ししています。ご理解いただけますようお願いいたします。 ・振り返りの時間や待ち時間に、全ての職員がご意見、ご相談をお受けし、毎日の職員会議の中で情報を共有の上、必要な対応を取ることとしています。特に、苦情又はそれに近い事案については、誰に伝えても、スクール長が責任をもって解決にあたることとしています。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	86.5%	2.7%	0.0%	10.8%	0.0%		
	12 保護者に対して家族支援が行われているか	67.6%	18.9%	0.0%	13.5%	0.0%		
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	94.6%	0.0%	0.0%	5.4%	0.0%		
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	89.2%	2.7%	2.7%	5.4%	0.0%		
	15 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	89.2%	8.1%	0.0%	2.7%	0.0%		
	16 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	94.6%	2.7%	0.0%	2.7%	0.0%		
	17 定期的にお便りやスクール内掲示、ホームページ等で、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信されているか	56.8%	24.3%	2.7%	10.8%	5.4%		
非常時等の対応	19 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	40.5%	21.6%	2.7%	32.4%	2.7%	・非常時になったことがないので分かりませんが、訓練はして下さっているの心強いです。 ・緊急時対応マニュアルなどを整備し、随時改定しながら非常時にスムーズな対応ができるよう努めています。また、消防計画を作成し、これに沿って毎年9月と3月に避難訓練を行っております。	
	20 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	27.0%	24.3%	2.7%	43.2%	2.7%		

	チェック項目	割合			ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	いいえ	無回答		
満足度	21 子どもは通所を楽しみにしているか	100.0%	0.0%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園に入園してから利用日が少なくなってしまって申し訳ありません。その中で、今の状態を見て適切に対応して頂けるのがありがたいです。 ・前日から楽しみにしています。 ・23⇒しかし、たまにやり過ぎた対応に感じる時があります。 ・今年度になって職員が部屋からほとんど出てなくなったと感じています。以前は準備がある担当以外の職員が活動の前後に出てきて子供とコミュニケーションを取ってくれていましたが、今は療育内容の説明より前はほとんど出てきません。何をやっているのかなと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・申し訳ないなんてとんでもありません。ご多忙の中、頑張って通所していただいていることしっかり受け止め、その中で私たちができる最善の支援となるよう努めてまいります。 ・来所を楽しみだと言っていたら、職員一同励みになります。ありがとうございます。 ・やり過ぎと思われることは、是非振り返りの時間に指導員に伝えてください。プログラムについてはそれぞれ理由がありますので、しっかり説明した上で、それでもご納得いただけないときには、プログラムや対応方法などの見直しも行います。 ・セッションとセッションの間は、職員にとって次のセッションの準備、前のセッションの記録作成や次に担当する指導員への引継ぎを行うとても大切な時間です。本来、一人も余裕のある指導員はおりません。またお子さまにとっても、セッションの時間とそれ以外の時間の気持ちの切替やメリハリを促すことも療育の一貫だと考えています。従来から特別な配慮が必要なお子さまについては、待ち時間にもしっかり対応させていただいています。また、新任職員がお子さまと早く仲良くなるために職員個人の判断で待ち時間に一緒に遊ぶということもあります。ご意見をいただいた利用者様のお子さまは、特別な配慮が必要なくたってということかもしれません。ご理解いただけると幸いです。
	22 事業所の支援に満足しているか	97.3%	2.7%	0.0%		
その他	23 お子様の成長に寄り添っていると感じられますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	24 スクールでのお子様の様子やスクールからのお知らせはわかり易く説明されていますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	25 職員の身だしなみに清潔感があり、笑顔で接していますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	26 家庭とスクールの信頼関係はありますか	97.3%	0.0%	2.7%		
	27 けがのとき、明確な説明が受けられていますか（けががない場合は、はいor未回答可）	78.4%	0.0%	21.6%		



*1 この部屋で何をやるのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。